

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

世界に広がる仏教経済学思考

1. 仏教経済学はまだ一般の大学経済学部の常設講義科目になっていないわけではない。仏教経済学は現代経済学、中でも弱肉強食、利益追求第一主義、不公正、格差の拡大、地球環境の悪化を必然的に招いた新自由主義（ネオリベリズム）的経済的思考への反旗であると位置づけた上で、それを特色づけるキーワードとして次の語を挙げた。いのちの尊重、非暴力、知足、共生、簡素、利他、持続性、多様性、の八つである。仏教の諸経典にさまざまな表現を得て登場する人間の生き方の教えである。
2. 知足（足るを知る）の精神は今や米国でも知られている。ケニアの自然環境保護活動家でノーベル平和賞（2004 年度）受賞者、ワンガリー・マータイ女史は 2005 年 2 月来日したとき、動植物を含む地球上のすべてのいのち、モノを大切に「もったいない」という言葉に出会って感動した。それ以降「MOTTAINAI を世界語にしたい」と、国連をはじめ世界各地で「MOTTAINAI」精神が地球環境保全にいかにか重要であるかを説き続けている。
3. このように今では仏教経済学的思考や実践が世界規模で観察できるといっても決して誇張とは言えないだろう。
(参考：「選択」2007 年 12 月号)

経営者のための理念・哲学

カリスマは長続きしない

李登輝（台湾前総統）

1. 私は指導者の条件として 5 つを挙げている。第一は、指導者は信仰を持ちなさい。第二は、いつでも権力を放棄しろ。第三は、公私を明らかにしろ。第四は、人が嫌がる仕事を喜んで取り上げてやれ。第五がカリスマになるな、です。カリスマは人民の幻想だ。人民の感情だから変わる。カリスマは長続きしない。そういうことよりも、誠実に人民と相対して話をするのが大事だ。
2. 上に立つ者は、いつ、何をやるかを決める。そうしたら誠実に人民に話をする。ウソを言ったらいけない。忍耐力、そくいん 惻隱の情、大局観、歴史的観点、行動力、発想の転換を持つ。そして行動する強い意志を持つこと。指導者は将来への提言も行わなければならない。われわれの将来、国の将来をはっきり与えなくてはならない。

(参考：「週刊東洋経済」：2007 年 12 月 1 日号)

海外事情

中国の自動車輸出 50 万台突破へ

1. 中国の国産自動車輸出が順調に拡大している。2006 年に 34 万台、金額 31 億ドルだったものが、2007 年度には第 3 四半期までで 41 万台（うち乗用車 10 万台弱）、48 億ドル（同 34 億ドル）となっており、通年で 50 万台を突破することは確実である。注目すべきは、部品輸出も拡大していることで、121 億ドルだった前年比で 34~40% も増加しそうだ。
2. 主な輸出先は、ラテンアメリカ、中東、アフリカなどで、このところ中央アジア向けも急増している。これらの地域は国際的にはニッチ市場ということもできるが、資源国であり資源価格上昇に伴い新興市場となることが見込まれる。中国は自動車生産台数が世界第 3 位、販売台数で世界第 2 位となっており、潜在市場としてはおそらく第 1 位である。

(参考：「WEDGE」2008 年 2 月号)

古典に学ぶ

事なきときの心

「事ある時、此の心の静なるは難きに似て易く、事なき時、此の心の活発なるは、易きに似て難し」

(訳) 「突発事件が起きたとき、心を安らか、静かに保つことは困難のようだが易しい。平穩の時、心を活発に働かせることは易しいようで難しい。

(参考：佐藤一斎「言志四録」：PHP 文庫)